

富山県立大学



富山県立大学

社会人向けセミナー 2025

県大発

キャリアアップ支援講座

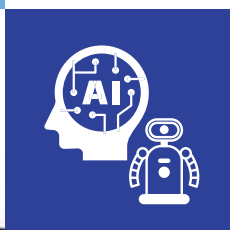
受講者募集

■ 仕事に役立つ知識習得・
スキルアップ・キャリアアップ
を支援！

■ 次の4つのコースから選択可能！

- 機械系コース①
(熱・流体・数値解析編)
- 機械系コース②
(材料・加工・設計編)
- 知能ロボット工学コース
- 看護学コース

各コースの詳細
及び募集期間は
こちらから→



機械系コース① (熱・流体・数値解析編)

知能ロボット工学コース

機械系コース② (材料・加工・設計編)

看護学コース

富山県立大学地域連携センター



機械系コース①（熱・流体・数値解析編）

メイン テーマ

ものづくりの理論と現場
（熱・流体・数値解析編）【エンジンなどの熱機関等
における熱理論とシミュレーション】

【受講料】 **10,000 円(税込)**
(研究協力会会員は 5,000 円)

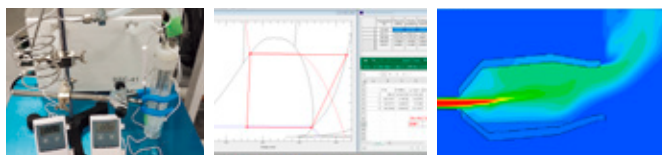
【コースレベル】 **中級者向け**

【開講日・開講時間】

2025年 **9月24日(水)** **9:00 ~ 16:40**
(希望者 17:20 まで)

【場所】 射水キャンパス中央棟 N-210他

【申込締切】 2025年 **9月8日(月)**



受講者が準備するもの
特になし

カリキュラム

PC使用
の有無

無し

受講対象者

- 熱機関等の開発・設計・製造や運用に携わる技術者で業務の効率化やレベルアップが必要と考えておられる方

カリキュラムの趣旨

本コースは、熱・流体・数値解析の分野を1日で行う形で構成されており、熱機関等の熱工学や流体工学の基礎理論と応用技術を学ぶことができます。燃焼と流体を理解し、効率的な開発・設計・製造や運用に貢献します。講義終了後には、希望者に、研究室見学と個別質問を設けていますので、是非、ご利用ください。

Keyword キーワード

A	熱工学
B	流体工学
C	伝熱工学
D	数値解析
E	
F	
G	
H	

	日時	テーマ	内容	キーワード	担当講師	場所
1	9:00 ~9:05	開催挨拶			機械システム工学科長 真田 和昭 教授	N-210
2	9:05 ~9:50	熱工学の基礎1 【エンタルピー、蒸気、 発電】	第一法則と SI 単位系(日本人とのかかわり)、ガスと蒸気の物性(標準値の重要性)、蒸気タービンのプロセスシミュレーション(商用ソフトの活用例)	エンタルピー、SI 単位系、理想気体、蒸気表、プロセスシミュレータ	機械システム工学科 宮本 泰行 教授	N-210
3	9:55 ~10:40	熱工学の基礎2 【エントロピー、ヒート ポンプ、燃料電池】	第二法則と逆サイクル、ヒートポンプのプロセスシミュレーション、熱物性計算ソフトを用いた成績係数の計算	エントロピー、ヒートポンプ、熱物性計算ソフト	機械システム工学科 宮本 泰行 教授	N-210
4	10:45 ~11:30	流体工学の基礎1 【粘性、乱流、境界層】	流体の物性や流れの基本的な性質を解説します。流体の運動を記述するための基礎について学びます。	粘性、乱流、連続の式、ベルヌーイの式、境界層	機械システム工学科 中川 慎二 教授	N-210
5	11:35 ~12:20	流体工学の基礎2 【流体シミュレーション】	流れの基礎事項を確認し、基礎方程式を実際の設計に役立てるための方法を学びます。数値シミュレーション技術について概説します。	ナビエ・ストークス方程式、数値シミュレーション	機械システム工学科 中川 慎二 教授	N-210
6	13:20 ~14:05	伝熱工学の基礎1 【熱伝導、対流、輻射】	3つの基本的な伝熱形態(熱伝導、対流熱伝達、熱輻射)を解説し、それぞれの形態に対する具体的な解析手法を紹介しします。	熱伝導、対流熱伝達、熱輻射	機械システム工学科 坂村 芳孝 教授	N-210
7	14:10 ~14:55	伝熱工学の基礎2 【熱通過、熱交換】	熱交換器を例として取り上げ、熱伝導と対流熱伝達との複合現象である熱通過問題の解析手法について解説しします。	熱通過、熱交換器	機械システム工学科 坂村 芳孝 教授	N-210
8	15:00 ~15:45	数値解析の基礎1 【熱抵抗、熱回路】	熱抵抗を用いた熱回路を利用して、機器の温度を計算する手法について解説しします。	熱抵抗、熱回路	機械システム工学科 畠山 友行 准教授	N-210
9	15:50 ~16:35	数値解析の基礎2 【電子機器や溶融炉の 熱解析】	電子機器や溶融炉を例に挙げ、温度分布を予測する数値解析手法を紹介しします。	熱伝導方程式、数値シミュレーション	機械システム工学科 畠山 友行 准教授	N-210
10	16:35 ~16:40	閉会挨拶			機械システム工学科長 真田 和昭 教授	N-210
11	16:45 ~17:20	<希望者> 研究室見学と個別質問				N-210 他



機械系コース②（材料・加工・設計編）

メイン テーマ

ものづくりの理論と現場
（材料・加工・設計編）【機械設計や金型開発・使用
および材料加工に必要な理論と技術】

【受講料】 **10,000 円(税込)**
(研究協力会会員は 5,000 円)

【コースレベル】 **中級者向け**

【開講日・開講時間】

2025年 **9月26日(金)** **9:00 ~ 16:40**
(希望者 17:20 まで)

【場所】 射水キャンパス中央棟 N-210他

【申込締切】 2025年 **9月10日(水)**



受講者が準備するもの

関数電卓持参(スマートフォンアプリでも可)

カリキュラム

PC 使用
の有無

無し

受講対象者

- 機械設計や金型開発・使用および材料加工に携わる技術者
で業務のレベルアップが必要と考えておられる方

カリキュラムの趣旨

本コースは、材料・加工・設計の分野を1日で行う形で構成されており、ものづくりに不可欠な機械工学全体にわたる基礎理論と応用技術を学ぶことができます。ものづくりにおける設計・製造のレベルアップと環境配慮設計に貢献します。講義終了後には、希望者に、研究室見学と個別質問を設けていますので、是非、ご活用ください。

Keyword キーワード

A	機械材料
B	材料の性質
C	材料の強度
D	塑性加工
E	溶接・接合
F	摩擦・摩耗・潤滑
G	環境負荷 (LCA)
H	

	日時	テーマ	内容	キーワード	担当講師	場所
1	9:00 ~9:05	開催挨拶			機械システム工学科長 真田 和昭 教授	N-210
2	9:05 ~9:50	機械材料について 【金属、セラミック、 高分子】	材料の内部構造を理解し、機械設計における最適な材料選択のための基礎知識を得るとともに、状態図を使った材料設計の演習にも取り組みます(関数電卓必携)。	金属、セラミックス、高分子、 材料の構造と組織、合金状態図	機械システム工学科 棚橋 満 教授	N-210
3	9:55 ~10:40	材料の性質 【材料の内部構造】	材料の内部構造と弾性変形、粘弾性、塑性変形との関係について学びます。	弾性と塑性、 工業材料の性質と機能	機械システム工学科 真田 和昭 教授	N-210
4	10:45 ~11:30	材料の強度 【引張、圧縮、ひずみ】	材料力学の役割を概説し、外力が作用する構造部材の引張り・圧縮・せん断により発生する応力やひずみについて学習し、棒などの部材の伸びや変形などについて学びます。	引張応力、圧縮応力、 ひずみ	機械システム工学科 木下 貴博 准教授	N-210
5	11:35 ~12:20	実証試験 【実習と考察】	実際に硬さ試験と引張試験を実施し、現象を理解したり、考察手法について学びます。	引張応力、圧縮応力、 ひずみ	機械システム工学科 堀川 教世 教授 納所 泰華 助教	E-142
6	13:20 ~14:05	材料の塑性加工方法 【塑性加工の原理】	金属材料の基本的な塑性加工技術の原理・基礎に加え、最近の加工技術について学びます。	塑性加工	機械システム工学科 鈴木 真由美 教授	N-210
7	14:10 ~14:55	材料の溶接・接合方法 【基礎から応用技術】	構造部材の組立に不可欠な溶接・接合技術について、基礎から最新の応用技術までを学びます。	溶接、接合	機械システム工学科 伊藤 勉 准教授	N-210
8	15:00 ~15:45	材料の摩擦・摩耗・ 潤滑【表面の考え方】	機械のしゅう動や、金型の表面設計について、摩擦・摩耗・潤滑(トライボロジー)の観点から学びます。	摩擦、摩耗、潤滑、金属、 コーティング、樹脂	機械システム工学科 宮島 敏郎 准教授	N-210
9	15:50 ~16:35	材料の環境負荷(LCA) 【環境影響評価】	ライフサイクルアセスメント (LCA) の考えに基づいた製品の環境影響について学びます。	LCA	機械システム工学科 山田 周歩 講師	N-210
10	16:35 ~16:40	閉会挨拶			機械システム工学科長 真田 和昭 教授	N-210
11	16:45 ~17:20	<希望者> 研究室見学と個別質問				N-210 他



知能ロボット工学コース

メイン テーマ

現場を変える即戦力に!

【AI・Python・遠隔操作で学ぶ知能ロボット技術】

[受講料] 10,000 円(税込)
(研究協力会会員は 5,000 円)

[コースレベル] 中級者向け

[開講日・開講時間]

2025年 9月29日(月) 9:00 ~ 16:40
(希望者 17:20 まで)

[場所] 射水キャンパス研究棟 E-127・E-129

[申込締切] 2025年 9月12日(金)



受講者が準備するもの

特になし(実習用 PC は当方で準備します)

カリキュラム

PC 使用
の有無

有り

受講対象者

- ロボット開発・操作に関心があり、AI技術との連携に興味のある設計・制御エンジニア
- Pythonプログラミングやデータ分析をこれから業務に取り入れたいエンジニア

カリキュラムの趣旨

AI技術の進展により、知能ロボットの活用が進んでいます。本講座では、知能ロボットの応用事例と、それを支えるAI・遠隔操作・データ活用などの構成技術を学びます。さらに、レゴロボット(SPIKE PRIME)を用いたPython実習を通じて、実践的に理解を深めます。

Keyword キーワード

A	機械学習
B	ソフトコンピューティング
C	データマイニング
D	Python
E	線形回帰
F	遠隔操作
G	テレロボティクス
H	二慣性系

	日時	テーマ	内容	キーワード	担当講師	場所
1	9:00 ~10:00	【講義】遠隔操作 移動ロボット 【無線通信技術】	ロボットの遠隔操作の実用例を解説し、ロボット通信に用いられている通信技術・操作方法、及び課題について学びます。	遠隔操作、 テレロボティクス、 ネットワーク、移動ロボット	知能ロボット工学科 澤井 圭 准教授	E-127 ・ E-129
2	10:05 ~11:05	【講義】減速機を含む モータ系のモデリング と振動制御 【ロボット設計・制御】	多くの電動式のロボットでは、モータからアームまでに減速機を含む関節軸を介しています。このような系をより現実に近い二慣性系でモデル化することで、適正な制御系設計ができることを、講義と演習で学びます。	モータ系、振動制御、 二慣性系	知能ロボット工学科 小柳 健一 教授	E-127 ・ E-129
3	11:10 ~12:10	【講義】ロボットのための 知的学習システム 【機械学習】	ロボットや機械システムを構築する上で、学習・適応するシステムは重要な要素となっています。ロボットを制御することを目的とした機械学習手法について講義を行います。	機械学習、 ソフトコンピューティング、 ロボット制御、進化・適応	知能ロボット工学科 増田 寛之 教授	E-127 ・ E-129
4	13:10 ~14:10	【演習】AIとデータを活用 するためのプロセス 【ロボットにおける画像 認識】	近年、注目を浴びている、データ分析と、データ分析を活用するためのプロセスの概要について学びます。画像データを使った演習を実施し、画像認識を体験します。	データ分析、CRISP-DM、 画像識別、 データサイエンス、 データマイニング	知能ロボット工学科 増田 寛之 教授 (株式会社アフレル)	E-127 ・ E-129
5	14:15 ~16:20	【演習】レゴ SPIKE PRIMEを用いた Pythonプログラミング とデータ分析 【機械学習の実践】	レゴ SPIKE PRIMEを遠隔操作しながら、センサーからのデータを収集します。収集したデータを線形回帰、分類により分析し、評価します。	レゴ SPIKE PRIME、 Jupyter Notebook、 Python、線形回帰、 分類分析	知能ロボット工学科 増田 寛之 教授 (株式会社アフレル)	E-127 ・ E-129
6	16:30 ~17:20	<希望者> 研究室見学と個別質問				



看護学コース

メイン
テーマ

ナースだって癒されたい
～心を守る自分へのケア～

[受講料] 10,000 円(税込)
(研究協力会会員は 5,000 円)

[コースレベル] 初心者向け

[開講日・開講時間]

2025年 11月15日(土) 9:00 ~ 17:00

[場所] 富山キャンパス 405実習室

[申込締切] 2025年 10月30日(木)



受講者が準備するもの

昼食(大学内の食堂は営業していません。)

カリキュラム

PC使用
の有無

無し

受講対象者

- 看護職のほか、他職種でもご興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

カリキュラムの趣旨

医療や福祉の現場では、看護職が高い専門性を求められる一方で、日々の仕事の中で大きなストレスを感じることも少なくありません。対人関係や不規則な勤務によるストレスを抱えながらも、看護職が心の健康を大切にし、やりがいを感じながら働くことはとても大切です。この研修では、看護職が自分自身の心进行ケアし、安心して働くための知識や実践的なスキルを学びます。

Keyword
キーワード

A	ストレス
B	ストレスマネジメント
C	セルフケア
D	マインドフルネス
E	アロマセラピー
F	ツボ
G	睡眠
H	

	日時	テーマ	内容	キーワード	担当講師	場所
1	9:00 ~9:30	オープニング	挨拶、研修の目的説明、自己紹介		看護学科 教員	富山キャンパス 405 実習室
2	9:30 ~11:00	看護職とストレス マネジメント(講義)	看護職にかかるストレスの特徴、心身不調のメカニズム、ストレスマネジメントについて知る	ストレス、 ストレスマネジメント	【外部講師】 マインドプラス富山 小松 紀美子 氏	富山キャンパス 405 実習室
3	11:10 ~12:00	グループセッション	グループに分かれて、日ごろのストレスについて話し合う		看護学科 教員	富山キャンパス 405 実習室
4	13:00 ~15:00	リラクゼーション 技法(講義・体験)	マインドフルネス、アロマセラピー、ツボなどのリラクゼーション技法を体験しながら、自分に合ったケアを探求する	マインドフルネス、 アロマセラピー、ツボ	【外部講師】 マインドプラス富山 小松 紀美子 氏 看護学科 浜多 美奈子 助教 張 平平 教授	富山キャンパス 405 実習室
5	15:10 ~16:10	睡眠とストレス マネジメント(講義)	不規則勤務の中で、どのように質の良い睡眠をとるかについて知る	睡眠、不規則勤務	【外部講師】 ベスリクリニック 長田 梨那 氏	富山キャンパス 405 実習室
6	16:20 ~16:40	1か月後の自分への 手紙	研修後、1か月を目安に個人で取り組むプランを作成する		看護学科 教員	富山キャンパス 405 実習室
7	16:40 ~17:00	クロージング	挨拶、アンケート記入		看護学科 教員	富山キャンパス 405 実習室

申込方法 下記いずれかの方法にてお申し込みください。



①富山県立大学ホームページの申込フォームから申込

[申込フォーム] <https://www.pu-toyama.ac.jp/various/jukomoshikomi2025/>

(右のQRコードからもアクセスできます。)



②メールによる申込

下記URLより、受講申込書をダウンロードし、必要事項を入力の上、メールに添付し送信ください。

https://www.pu-toyama.ac.jp/regional_alliances/recurrent/career_advancement/

(右のQRコードからもアクセスできます。)



お問い合わせ先 公立大学法人富山県立大学 地域連携センター(富山県立大学 射水キャンパス内)



0766-56-0604



shogaigakushu@pu-toyama.ac.jp

提出用アドレス

shogaigakushu@pu-toyama.ac.jp

メール件名を

「社会人向けセミナー 2025 受講申込」として送信ください。



受講申込について

事前連絡事項

- 受講料は、受講決定後にお送りする振込依頼書により、最寄りの金融機関にて納付ください。振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。
- 受講料納付後に参加を取りやめた場合、受講料の返還は出来ません。ただし、大学側の都合でセミナーが開講できなかった場合は、未開講分を返金致します。
- 原則提示したカリキュラムの日程、内容で実施しますが、都合により変更の可能性があります。変更がある場合は、事前にご連絡いたします。(緊急時を除く)
- 受講者が本学の行う教育及び研究に支障をきたした時、学内の秩序を乱した時、その他受講者としてふさわしくない言動をした場合は、受講を停止することがあります。なお、受講停止の場合であっても、納付済みの受講料は返還いたしません。
- 6割以上の講義を修了した場合、修了証を交付します。

【個人情報保護方針】

ご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関する連絡のほか、社会人向けセミナーの運営及び社会人向けセミナーに関する情報の送付のみに使用し、それ以外の目的には無断で使用しません。

ACCESS Map

射水キャンパス



富山キャンパス



【交通アクセス】

射水キャンパス

- あいの風とやま鉄道小杉駅南口から徒歩約25分(約2km)
- 射水市コミュニティバス「7. 新湊・小杉線」に乗車約6分
- 小杉I.C. から車で5分

富山キャンパス

- 富山駅から地鉄バス「中央病院行」約20分または地鉄電車「栄町駅」下車後徒歩7分

SNSで本学の最新情報も発信しています。ご覧ください。



富山県立大学 検索

【住所】

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

【住所】

〒930-0975 富山県富山市西長江2丁目2番78号

- 受講者には、講義室への案内地図を別途ご連絡いたします。
- 受講者は駐車場をご利用いただけますが、駐車箇所を指定することがあります。また駐車場でトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任をおいかねますのでご了承ください。

QRコードからホームページへアクセス!

